

市長行政報告

(令和4年9月5日)

◎ 新型コロナウイルスワクチン接種

新型コロナウイルスワクチンの4回目(第2期追加)接種につきましては、3回目接種から5か月以上経過した60歳以上の方、18歳以上60歳未満の基礎疾患を有する方及び重症化リスクが高いと医師が判断した方を対象に接種を進めており、7月22日以降は対象者拡大に伴い、医療従事者等及び高齢者施設等の従事者の方につきましても接種を進めております。

10月中旬以降に予定されているオミクロン株対応ワクチンの接種につきましては、国の方針を注視の上、滞りなく接種を受けていただけるよう、準備を進めて参ります。

今後も市民の皆さまに安全・安心に接種を受けていただけるよう、接種案内や相談窓口等の情報を発信しつつ、適宜、柔軟に体制を整えながら、対応して参ります。

◎ 企画部

6月26日にエコール・マミ南館にて、香芝市、広陵町及び株式会社関西都市居住サービスの3者による官民協働イベント「第1回エコマミ公開講座」を開催いたしました。本講座は、認知症やヘルスケアなど地域の皆さまの関心事を大学等の講師がわかりやすく講演する内容となっており、当日の参加者は136人でした。今後も本講座の継続実施をはじめ官民連携を図り、地域活力の増進、地域経済の発展及び住民サービスの向上等、地方創生に努めて参ります。

国のマイナポイント事業第2弾実施を受け、市役所3階に窓口を設置の上、ポイントの申込支援を行っております。8月25日時点の利用者数は3,788人となっており、引き続き支援を実施して参ります。

◎ 総務部

7月26日に大和高田市、香芝市、葛城市、上牧町、王寺町、広陵町及び

河合町における公共施設の相互利用の実証実験に関する協定を締結いたしました。

公共施設に関する広域連携の推進の一環として、慎重に進めて参ります。

◎ 市 民 環 境 部

男女共同参画推進事業につきましては、6月15日から30日までの間、ふたかみ文化センターのロビーにおいて、男女共同参画についての理解を深めていただくとともに、男女共同参画社会形成の促進を図ることを目的として、啓発パネルや第3次香芝市男女共同参画プランの展示を行いました。

人権施策につきましては、「差別をなくす強調月間」にあたり、7月9日に2022年度「人権を考える香芝市民集会」を開催いたしました。今年度は大阪市立大空小学校初代校長の木村泰子氏を講師にお招きし、「みんながつくるみんなの学校～いつもいっしょがあたりまえ～」をテーマに掲げ、子どもの人権についてお話しいただきました。また、7月1日から22日までの間、ふたかみ文化センターのロビーにおいて、市内の小・中学生が描いた人権啓発ポスター及び人権擁護委員の活動記録を展示し、市民の皆さまの人権意識の向上に努めたところでございます。今後も、各種取組を通じ、人権尊重のまちづくり・人づくりの機運を高めて参りたいと考えております。

電気料金の一部補助を目的とした「中小企業物価高騰対策支援金」につきましては、7月19日より申請受付を開始いたしました。より多くの市内中小企業者の皆さまにご活用していただけるよう、広範な周知に努めて参ります。

◎ 生 活 安 全 部

防災関係といたしまして、7月11日に奈良県が実施する「ナラ・シェイクアウト（奈良県いっせい地震行動訓練）」にあわせ、全職員及び来庁者が自席等において“身を守る行動”並びに“来庁者の安全確保行動”をとる訓練を行うとともに、災害対策本部員を対象とした災害対策本部設置訓練を実施いたしました。また、8月9日に防災会議を開催いたしました。約8年開催がございましたが、議会からもご意見を賜った中で、委員の皆さまに

ご参集いただき、状況の説明とともに、地域防災計画の修正に関して検討をお願いいたしました。今後、委員の皆さまから頂いたご意見と会議の結果に基づき、地域防災計画の修正に関する業務に着手して参ります。

消防団関係につきましては、香芝消防署ご協力のもと、6月下旬に全5日間の日程で、団員に対するAEDを用いた救急救命講習を実施いたしました。

新型コロナウイルス感染症対策の一環である自宅療養者・自宅待機者の方への食料品等の提供につきましては継続して実施しており、8月25日時点での件数は1,364件となっております。

◎ 福 祉 部

コロナ禍における生活困窮者への支援として、1世帯あたり10万円の現金を給付する「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金」につきましては、6月末に令和4年度に対象となられた1,028世帯に案内を送付し、8月25日時点で714世帯へ給付いたしました。コロナ禍により世帯の収入状況が非課税世帯相当となった家計急変世帯につきましては、同じく8月25日時点で1世帯へ給付いたしました。

食費等の物価高騰に直面する低所得の子育て世帯に対し児童一人あたり5万円を支給する「子育て世帯生活支援特別給付金」につきましては、6月30日にひとり親世帯の対象児童825人へ、7月20日にひとり親世帯以外の対象児童643人へ、それぞれ支給いたしました。現在は家計急変世帯等、申請が必要となる世帯への給付を順次、進めております。

また、7月より未就園児とその保護者及び妊婦を対象とした、子育て応援講座やつどいの広場行事を開催しております。今後も引き続き、子育て支援施策を推進して参ります。

◎ 都 市 創 造 部

住宅耐震化啓発支援事業につきましては、6月25日に第7回香芝市民フォーラム「安全・安心 住まいの耐震・リフォームの個別相談会と展示会」をNPO法人と共催で開催し、耐震化の意識啓発及び補助制度についての周知広報を行いました。フォーラム開催後、耐震診断の申請3件及び耐震改修

工事補助の申請1件がございました。今後も引き続き、市民の皆さまの防災意識の啓発に努めて参ります。

「香芝市緑の基本計画」につきましては、改訂に向け、7月13日に第1回香芝市みどりの基本計画策定委員会を開催し、基本方針につき委員の皆さまにご審議いただきました。今後はパブリックコメントを実施した上で、多様な施策等を盛り込んだ計画案を取りまとめ、令和5年3月末の基本計画案策定を目指して参ります。

国道165号香芝柏原改良（中和幹線）につきましては、国土交通省において、奈良県と大阪府の県境区間における交通混雑の緩和、線形改良による交通事故の低減等を目的に事業が進められております。本市としましても、早期の供用開始に向け事業用地取得を推進しており、令和4年8月には1件（1筆）の土地売買契約を締結いたしました。引き続き、国に対し十分な予算確保を要望の上、国土交通省と協働しつつ、国道165号香芝柏原改良の早期完成に向け、取り組んで参ります。

◎ 上 下 水 道 部

水道施設整備につきましては、安全で良質な水の安定供給のため、管路更新計画に基づき、布設替並びに管網整備による耐震管の埋設整備を継続して進めております。

公共下水道事業につきましては、健全で快適な生活環境の整備と公共用水域の水質保全を図ることを目的に、市内8地区において管渠整備を進めております。また、事故の未然防止及び耐用年数の延伸とライフサイクルコストの縮減を図るため、既存管路施設の点検、調査、更新を行って参ります。

◎ 教 育 部

学校施設の整備につきましては、真美ヶ丘西小学校普通教室等改修工事が完了し、香芝中学校トイレ改修工事は12月に完了する予定となっております。また、来年度に実施予定の二上小学校及び真美ヶ丘保育所の長寿命化工事につきましては設計業務に着手しております。今後も引き続き、安全、安心な学校施設の整備に努めて参ります。

青少年センターでは、「青少年の非行・被害防止全国強調月間」である7月に、市役所庁舎に懸垂幕や横断幕、のぼり旗を掲出し周知啓発するとともに、夏休み期間中は地域の少年補導員が連携して公園や危険箇所等を巡回し、見守り・声掛けを行って参りました。また、7月15日と8月19日に夜間巡視を、7月20日に奈良県との合同立入巡回啓発活動をそれぞれ実施し、各事業者の皆さまに青少年の健全育成について指導・助言及び協力をお願いいたしました。

市民図書館では、7月16日から8月31日までの間、夏休みイベントを開催いたしました。7月30日の「ゆうぐれどきの こわいおはなし会」には、4組の親子の参加がありました。今後も、読書や本の魅力を伝える事業を進めて参ります。